



令和4年度 学校だより



第27号
令和5年1月10日
大洗町立南小学校



2023年がスタートしました 今年もどうぞよろしくお願いいたします

2023年がスタートしました。今年の干支はうさぎであり、「癸卯（みずのとう）」にあたる年です。癸卯とは、「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起の良さを表しているといわれています。ピョンピョン跳ねるうさぎのように、「飛躍の年」にしたいものです。今年もご家族の皆様にとって幸多き年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、教室には子供達の元気な声が戻ってきました。17日間の冬休みの充実した様子が伺え、そして、「今年は良い年にしよう」という希望にあふれた表情がとても輝いて見えました。これからの3か月間は、学習面でも生活面でもそれぞれのまとめとなる大切な時期です。望ましい生活・学習習慣を子供達一人一人に確立し、充実した学校生活となるよう、教職員一同、精一杯指導・支援してまいります。今年も保護者の皆様のお力添えを、どうぞよろしくお願いいたします。



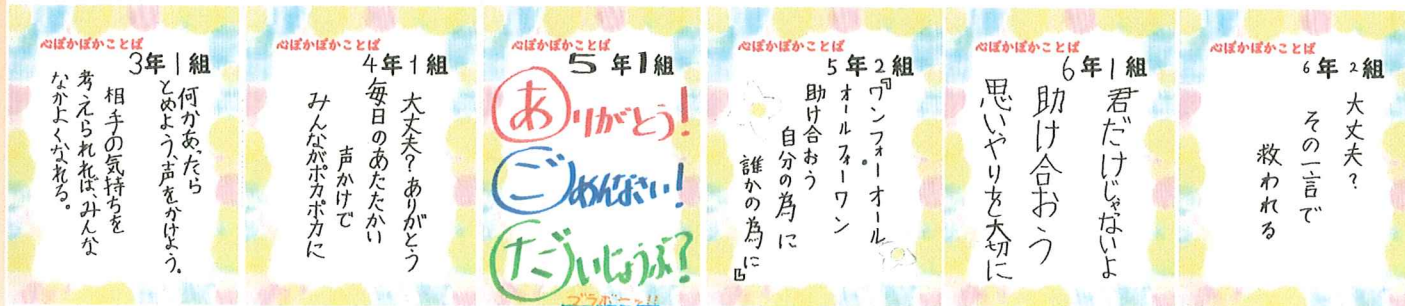
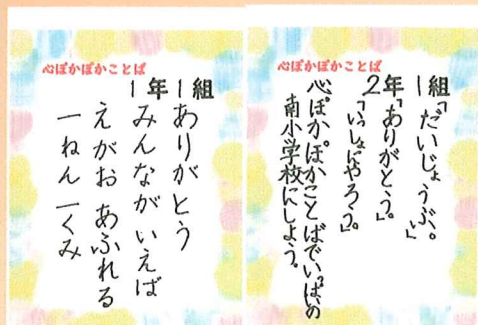
校長 福田 雅美

思いやりのある温かい人に育ってほしい

～各学級で「心ぽかぽかことば」を作成しました

12月4日～12月10日は人権週間でした。人権週間は、1949年に法務省の人権擁護機関で定められました。そして、人権を大切にすることを目的とされています。

本校でも、一人一人を大切に、思いやりの心を育成する取組は、道德の授業をはじめ、朝のあいさつ運動や係活動、縦割り班活動、授業中のグループ活動など、全教育を通して行っています。また、この期間に改めて子供達が話し合い、自分たちの学級の人権宣言「心ぽかぽかことば」づくりを行いました。朝の時間を活用して、代表児童が放送で発表しました。各学級の思いが込められたことばの発表に、心が温かくなりました。その思いを忘れずに、ことばだけでなく行動に表れるよう支援してまいります。



【各学級の発表内容を紹介します】

- 1の1：クラスのみんなひとりひとりが、ともだちにかんしゃするやさしいきもちをもてば、みんながうれしいきもちになるからです。そして、がっこうにくるのがとてもたのしくなるからです。
- 2の1：みんながおたがいに心ぽかぽかことばを言い合えば、だれもが笑顔で楽しくすごせると思います。
- 3の1：この言葉には、いじめなどを自分にかんげいしないとせず、助け合っていこうというみんなのねがいがこめられています。
- 4の1：「大丈夫？」や「ありがとう」は言われるとうれしい言葉です。さらに、毎日言い続けてみんなの心をぽかぽかにしようというみんなの思いが込められています。
- 5の1：「あ」はありがとう、「ご」はごめんなさい、「だ」は大丈夫です。この3つの言葉は5年1組のみんなが仲よくなる「まほうの言葉」です。
- 5の2：みんながみんなに優しく接することができるように、誰かに優しくした人が誰かに優しくしてもらえようというクラスにしたいです。
- 6の1：一人だけでなく友達がいればその友達と助け合うことができ、助け合うことができればおたがいに感謝しておたがいを思いやることのできるからです。
- 6の2：その言葉どおり、「大丈夫？」というだけで救われるし、心がぽかぽかになるからです。